



「GIGA (ギガ)^{※1} スクール構想」とは



近年、グローバル化や情報化が急速に進展し、社会生活のあらゆる場面でインターネットやデジタルツールが必要不可欠になっています。

令和2年度から小学校、令和3年度から中学校で全面実施となる新学習指導要領において、言語能力、問題発見・解決能力等と、情報や情報手段を主体的に選択し活用するために必要となる情報活用能力^{※2}が、児童生徒の学習の基盤となる資質・能力として位置付けられました。

こうした中、国から学校における高速大容量のネットワーク環境整備の推進と、全ての児童生徒に1人1台の情報端末を配備し、十分に活用できる環境の実現を目指す「GIGAスクール構想」が示されました。

本市においても、国が示す「GIGAスクール構想」に基づき、ICT^{※3}環境を整備し、これまで以上にICTを効果的に活用した教育活動の充実を図ることを通して、これからの時代に求められる情報活用能力を身に付け、主体的に学び、多様な人々と課題を解決しようとする児童生徒の育成を目指して取組を進めていきます。

※1 「GIGA」: 「Global and Innovation Gateway for All」の頭文字を略したもので、「全世界と技術革新への扉を全ての子どもたちへ」という意味

※2 「情報活用能力」: 学習活動において必要に応じ、コンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を得たり、情報を整理・比較したり、得られた情報を分かりやすく発信・伝達したりすることなどができる力

※3 「ICT」: 「Information and Communication Technology」の頭文字を略したもので、「情報通信技術」という意味



Q 実際に授業での活用が始まるのは、いつ頃になるの？

A 旭川市内の全ての小・中学校で、「GIGAスクール構想」に必要なネットワーク環境、1人1台の端末、充電保管庫等の環境整備が完了するのは、今年3月末になります。本格的に授業での活用を始めていくのは、令和3年度からになります。

今後、週1回程度、GIGA スクール構想の実現やICT教育環境の充実に向けた旭川市の取組についてお知らせしていきます。